

	美術	学年	第3学年
--	----	----	------

題材名	時数	題材の到達目標(小単元のねらい)	題材のまとまりの評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
B鑑賞「仏像に宿る心」	5	日本の文化、仏像に込められた意味や願いを感じ、種類や各時代の代表的な仏像に触れる。	知:顔や手の表情、仏像に込められた意味や願い、仏像の種類の違い、飛鳥時代から鎌倉時代の代表的な仏像の美しさを理解している。	鑑:表現の特徴や当時の願いなどから、造形的なよさや美しさを感じ取り、日本の文化についての見方、感じ方を広げようとしている。	態鑑:日本の美術文化を味わい、造形的な美しさなどについて考え、見方感じ方を広げる鑑賞の学習活に取り組んでいる。
A表現「俳画」	10	余白の美を表現する。画と句と印の配置が美しいバランスとなっている。	知:「余白の美」の美しさ、日本の美をとらえることができ、理解している。 技:余白の美、墨の色使い、水彩絵の具の彩色など身につけたものを表現できている。	発:余白の美、画と句と印の配置の美しさを考え、創造的な構成を工夫し、心豊かに表現する構想を練っている。 鑑:作者の心情や表現の意図と工夫などを考えるなどして見方や感じ方を深めている。	態表:日本の美の美しさを追求するとともに喜びを味わい余白の美を工夫して表したりする表現の学習活動に取り組んでいる。 態鑑:日本の美について作者の心情や表現の意図、工夫などを考え学習活動に取り組んでいる。
B鑑賞「琳派・狩野派」	2	余白の美の美しさについて、代表的な日本の芸術作品について理解する。	知:余白の美の美しさについて、代表的な日本の芸術作品について理解している。	鑑:造形的なよさや美しさを感じ取り、日本の文化についての見方、感じ方を広げようとしている。	態鑑:日本の美術文化を味わい、造形的な美しさなどについて考え、見方感じ方を広げる鑑賞の学習活に取り組んでいる。
A表現「篆刻」	15	石材の彫刻の特性を理解するとともに、印面の文字のデザイン、持ち手のデザインを工夫し完成までを見通して製作することができる。	知:篆刻の歴史から芸術のひとつでること、美しさなどをとらえて理解している。 技:彫刻刀、ニードル、紙やすりなど安全な使い方を身につけ、工夫して表している。	発:主題にあった抽象的な形を工夫し、心豊かに表現する構想を練っている。 鑑:造形的なよさや美しさを感じ取り見方、感じ方を広げている。	態表:抽象的な美しい形の構想を練ったり、安全に道具を使うことに気をつけたり、意欲的に製作に取り組んでいる。 態鑑:造形的な美しさを感じ取り、鑑賞の学習活動に取り組んでいる。
A表現「ペットボトルのパッケージ」	3	商品の特徴をわかりやすく伝達した模様などをデザインする。	知:商品開発、伝達方法や、伝統的な模様的美しさを理解している。技:色鉛筆の使い方を身につけ、イメージしたデザインを丁寧に表している。	発:商品の特徴をわかりやすく伝達し、創造的な構成を工夫し心豊かに表現する構想を練っている。 鑑:造形的なよさや美しさを感じ取り、作者の心情や表現の意図と工夫などについて考えるなどして見方や感じ方を広げている。	態表:美術の創造活動の喜びを味わい、自分の考えや感情を基に構想を練ったり、意図に応じて工夫して表したりする表現の学習活動に取り組んでいる。 態鑑:美術の創造活動の喜びを味わい、作者の心情や表現の意図と工夫などについて考えるなどの見方や感じ方を広げる鑑賞の学習活動に取り組ん